



2016年「タイヤ点検結果」の報告

一般社団法人日本自動車タイヤ協会（会長 池田 育嗣）は、都道府県警察、運輸支局、東日本・中日本・西日本の各高速道路株式会社、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2016年（1月～12月）に全国で36回の路上タイヤ点検を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表いたします。

【タイヤ点検結果の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路（含、自動車専用道路）451台、一般道路1218台の合計1,669台で、これらの車両のタイヤ整備状況は次の通りです。

なお、本タイヤ点検結果の概要及び2015年対比は、別表1～3に示しました。

1. タイヤ点検の概要（表－1）

タイヤ点検の結果、表－1の通り、点検車両1,669台のうち、タイヤに整備不良があった車両は264台、不良率15.8%となっており、2015年点検結果に比べ8.0ポイントの減少となっています。尚、道路別にみると、高速道路のタイヤ整備不良率は27.3%で0.2ポイントの増加、一般道路では11.6%で10.3ポイントの減少という結果となっています。

表－1 タイヤ点検の概要

項目	年			2016年			参考（2015年）		
	高速道路	一般道路	合計	高速道路	一般道路	合計	高速道路	一般道路	合計
点検回数（回）	14	22	36	12	21	33			
点検車両A（台）	451	1,218	1,669	417	720	1,137			
タイヤ整備不良車両B（台）	123	141	264	113	158	271			
不良率B/A（%）	27.3	11.6	15.8	27.1	21.9	23.8			
対前年増減	0.2	-10.3	-8.0						

2. 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳（表－2）

タイヤの整備状況を項目別にみると表－2の通り、不良率1位は「空気圧不足」で10.7%、次いで「偏摩耗」2.9%、「タイヤ溝不足」1.9%の順となっています。

不良率を2015年の結果と比較すると、「外傷」0.2ポイント、「釘・異物踏み」0.1ポイント、「空気圧不足」6.5ポイント、それぞれ減少しており、「タイヤ溝不足」は0.1ポイント増加しています。

また、道路別でみた不良率を2015年の結果と比較すると、高速道路では「空気圧不足」0.2ポイントの減少、「偏摩耗」0.7ポイント増加等が見られます。一方、一般道路では「空気圧不足」8.2ポイント、「偏摩耗」0.4ポイントの減少等が見られます。

表－2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

区分 項目	2016年						対2015年増減		
	高速道路		一般道路		合 計		高速道路	一般道路	合 計
	件数	%	件数	%	件数	%			
タイヤ溝不足	14	3.1	18	1.5	32	1.9	0.5	0.1	0.1
偏摩耗	14	3.1	34	2.8	48	2.9	0.7	-0.4	0.0
外 傷	3	0.7	0	0.0	3	0.2	0.0	-0.1	-0.2
釘・異物踏み	4	0.9	1	0.1	5	0.3	0.4	-0.2	-0.1
空気圧不足	91	20.2	87	7.1	178	10.7	-0.2	-8.2	-6.5
そ の 他	13	2.9	23	1.9	36	2.2	-1.4	-2.3	-2.0
計	139	-	163	-	302	-	-	-	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。

3. 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳（表－3）

タイヤの整備状況を車両グループ別に見ると、表－3の通り「乗用車」の16.8%（15年結果に比べ8.3ポイント減少）、「貨物車」12.4%（同、6.6ポイント減少）となっております。

「特種車」を含めた全体では、2015年の結果に比べ8.0ポイント減少となっています。

グループ別の整備状況としては、「乗用車グループ」で、普通乗合（2）以外で減少、また「貨物車グループ」では、全ての車種で減少となっています。

表－3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車 種	点検車両（台）	不良車両（台）	不良率（%）	対2015年増減
乗 用 車	普通乗合（2）	36	3	8.3
	普通乗用（3）	381	47	12.3
	小型乗用（5. 7）	659	113	17.1
	軽（5. 7）	261	61	23.4
	小 計	1,337	224	16.8
貨 物 車	普通貨物（1）	116	19	16.4
	小型貨物（4）	123	10	8.1
	軽（4. 6）	43	6	14.0
	小 計	282	35	12.4
	特種（8）	50	5	10.0
合 計		1,669	264	15.8

注) () 内数字は、車種ナンバーを示す。

4. 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳（表-4）

車両グループ別・項目別ワースト1位は表-4の通り、乗用車「空気圧不足」12.8%、貨物車「タイヤ溝不足」6.4%となっています。

表-4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

車種	項目	タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷		釘・異物踏み		空気圧不足		その他		合計
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通乗合(2)	1	2.8	2	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3
	普通乗用(3)	3	0.8	4	1.0	1	0.3	1	0.3	38	10.0	5	1.3	52
	小型乗用(5.7)	2	0.3	20	3.0	1	0.2	2	0.3	88	13.4	15	2.3	128
	軽(5.7)	4	1.5	10	3.8	0	0.0	2	0.8	45	17.2	11	4.2	72
	小計	10	0.7	36	2.7	2	0.1	5	0.4	171	12.8	31	2.3	255
貨物車	普通貨物(1)	11	9.5	9	7.8	1	0.9	0	0.0	0	0.0	3	2.6	24
	小型貨物(4)	5	4.1	1	0.8	0	0.0	0	0.0	4	3.3	1	0.8	11
	軽(4.6)	2	4.7	1	2.3	0	0.0	0	0.0	3	7.0	1	2.3	7
	小計	18	6.4	11	3.9	1	0.4	0	0.0	7	2.5	5	1.8	42
特種(8)		4	8.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5
合計		32	1.9	48	2.9	3	0.2	5	0.3	178	10.7	36	2.2	302

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
- 注) 2. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。

【まとめ】

今回の結果をみると、「空気圧不足」が2015年結果に比べ6.5ポイント減少しましたが、整備不良率でワースト1位（10.7%）となっています。

当会では今後も引き続き「4月8日タイヤの日」をはじめとした、年間を通してのタイヤ点検実施に加え、タイヤ使用管理リーフレット配布等の安全啓発活動を展開していくこととしています。

本件に関するお問い合わせ先

技術部 : 柴田

電話 03-3435-9092

1. 2016年（1－12月）路上タイヤ点検結果

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

年別 道路別 点検項目	2015年				2016年								
	高速道路	一般道路	計	高速道路		一般道路		計					
				対前年増減	対前年増減	対前年増減	対前年増減						
点検回数（回）	12	21	33	14	2	22	1	36	3				
点検車両A（台）	417	720	1,137	451	34	1,218	498	1,669	532				
タイヤ整備不良車両B（台）	113	158	271	123	10	141	-17	264	-7				
不良率B/A（%）	27.1	21.9	23.8	27.3	0.2	11.6	-10.3	15.8	-8.0				
件数・不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	
タイヤ整備不良の内訳	タイヤ溝不足	11	2.6	10	1.4	21	1.8	14	3.1	0.5	18	1.5	0.1
	偏摩耗	10	2.4	23	3.2	33	2.9	14	3.1	0.7	34	2.8	-0.4
	外傷（コードに達するもの）	3	0.7	1	0.1	4	0.4	3	0.7	0.0	0	0.0	-0.1
	釘・異物踏み	2	0.5	2	0.3	4	0.4	4	0.9	0.4	1	0.1	-0.2
	空気圧不足	85	20.4	110	15.3	195	17.2	91	20.2	-0.2	87	7.1	-8.2
	その他	18	4.3	30	4.2	48	4.2	13	2.9	-1.4	23	1.9	-2.3
	計	129	-	176	-	305	-	139	-	-	163	-	-
											302	-	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」／「点検車両台数」 × 100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。

2. 2016年（1-12月）路上タイヤ点検・車種別項目別結果

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目 車種No.	点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳												計	
					タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不足		その他			
					件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	36	3	8.3		1	2.8	2	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	
		普通乗用(3)	94	21	22.3		0	0.0	0	0.0	1	1.1	1	1.1	19	20.2	22	
		小型乗用(5.7)	209	62	29.7		0	0.0	4	1.9	1	0.5	1	0.5	57	27.3	69	
		軽(5.7)	31	13	41.9		0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	6.5	11	35.5	15	
		計	370	99	26.8		1	0.3	6	1.6	2	0.5	4	1.1	87	23.5	9	
	貨物車	普通貨物(1)	56	18	32.1		11	19.6	8	14.3	1	1.8	0	0.0	0	0.0	23	
		小型貨物(4)	11	3	27.3		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	9.1	4	
		軽(4.6)	6	1	16.7		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0	1	
		計	73	22	30.1		11	15.1	8	11.0	1	1.4	0	0.0	4	5.5	28	
		特種(8)	8	2	25.0		2	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	
14回	合計		451	123	27.3		14	3.1	14	3.1	3	0.7	4	0.9	91	20.2	13	
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		普通乗用(3)	287	26	9.1		3	1.0	4	1.4	0	0.0	0	0.0	19	6.6	4	
		小型乗用(5.7)	450	51	11.3		2	0.4	16	3.6	0	0.0	1	0.2	31	6.9	9	
		軽(5.7)	230	48	20.9		4	1.7	10	4.3	0	0.0	0	0.0	34	14.8	9	
		計	967	125	12.9		9	0.9	30	3.1	0	0.0	1	0.1	84	8.7	22	
	貨物車	普通貨物(1)	60	1	1.7		0	0.0	1	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	
		小型貨物(4)	112	7	6.3		5	4.5	1	0.9	0	0.0	0	0.0	1	0.9	0	
		軽(4.6)	37	5	13.5		2	5.4	1	2.7	0	0.0	0	0.0	2	5.4	1	
		計	209	13	6.2		7	3.3	3	1.4	0	0.0	0	0.0	3	1.4	1	
22回	特種(8)		42	3	7.1		2	4.8	1	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	
合計			1,218	141	11.6		18	1.5	34	2.8	0	0.0	1	0.1	87	7.1	23	
合計	乗用車	普通乗合(2)	36	3	8.3		1	2.8	2	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	
		普通乗用(3)	381	47	12.3		3	0.8	4	1.0	1	0.3	1	0.3	38	10.0	5	
		小型乗用(5.7)	659	113	17.1		2	0.3	20	3.0	1	0.2	2	0.3	88	13.4	15	
		軽(5.7)	261	61	23.4		4	1.5	10	3.8	0	0.0	2	0.8	45	17.2	11	
		計	1,337	224	16.8		10	0.7	36	2.7	2	0.1	5	0.4	171	12.8	31	
	貨物車	普通貨物(1)	116	19	16.4		11	9.5	9	7.8	1	0.9	0	0.0	0	0.0	3	
		小型貨物(4)	123	10	8.1		5	4.1	1	0.8	0	0.0	0	0.0	4	3.3	1	
		軽(4.6)	43	6	14.0		2	4.7	1	2.3	0	0.0	0	0.0	3	7.0	1	
		計	282	35	12.4		18	6.4	11	3.9	1	0.4	0	0.0	7	2.5	5	
36回	特種(8)		50	5	10.0		4	8.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	
合計			1,669	264	15.8		32	1.9	48	2.9	3	0.2	5	0.3	178	10.7	36	

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」／「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。

3. 2015年、2016年(1~12月)路上タイヤ点検不良項目別結果比較

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目 車種NO.	点検車両中の タイヤ整備不良			タイヤ整備不良の項目内訳																		
					タイヤ溝不足			偏摩耗			外傷 (コードに達するもの)			釘・異物踏み			空気圧不足			その他			
		15年	16年	増減	15年	16年	増減	15年	16年	増減	15年	16年	増減	15年	16年	増減	15年	16年	増減	15年	16年	増減	
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	5.3	8.3	3.0	2.6	2.8	0.2	2.6	5.6	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	30.2	22.3	-7.9	2.3	0.0	-2.3	2.3	0.0	-2.3	0.0	1.1	1.1	0.0	1.1	1.1	24.4	20.2	-4.2	7.0	1.1	-5.9
		小型乗用(5.7)	27.3	29.7	2.4	0.5	0.0	-0.5	0.5	1.9	1.4	0.5	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	24.7	27.3	2.6	3.5	2.9	-0.6
		軽(5.7)	45.8	41.9	-3.9	4.2	0.0	-4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	6.5	37.5	35.5	-2.0	8.3	6.5	-1.8
		計	26.9	26.8	-0.1	1.4	0.3	-1.1	1.2	1.6	0.4	0.3	0.5	0.2	0.3	1.1	0.8	22.8	23.5	0.7	4.3	2.4	-1.9
	貨物車	普通貨物(1)	22.7	32.1	9.4	11.4	19.6	8.2	11.4	14.3	2.9	4.5	1.8	-2.7	2.3	0.0	-2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	5.4
		小型貨物(4)	38.5	27.3	-11.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	27.3	4.2	7.7	9.1	1.4
		軽(4.6)	60.0	16.7	-43.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	16.7	-43.3	40.0	0.0	-40.0	
		計	29.0	30.1	1.1	8.1	15.1	7.0	8.1	11.0	2.9	3.2	1.4	-1.8	1.6	0.0	-1.6	9.7	5.5	-4.2	4.8	5.5	0.7
		特種(8)	22.2	25.0	2.8	11.1	25.0	13.9	11.1	0.0	-11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計		27.1	27.3	0.2	2.6	3.1	0.5	2.4	3.1	0.7	0.7	0.0	0.5	0.9	0.4	20.4	20.2	-0.2	4.3	2.9	-1.4	
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	18.8	9.1	-9.7	0.6	1.0	0.4	1.3	1.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	6.6	-7.0	3.9	1.4	-2.5
		小型乗用(5.7)	19.8	11.3	-8.5	1.0	0.4	-0.6	3.8	3.6	-0.2	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	-0.1	14.2	6.9	-7.3	3.5	2.0	-1.5
		軽(5.7)	38.6	20.9	-17.7	0.7	1.7	1.0	2.9	4.3	1.4	0.7	0.0	-0.7	0.7	0.0	-0.7	30.7	14.8	-15.9	7.9	3.9	-4.0
		計	24.1	12.9	-11.2	0.9	0.9	0.0	2.9	3.1	0.2	0.2	0.0	-0.2	0.3	0.1	-0.2	18.0	8.7	-9.3	4.6	2.3	-2.3
	貨物車	普通貨物(1)	18.2	1.7	-16.5	7.6	0.0	-7.6	9.1	1.7	-7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	-3.0
		小型貨物(4)	2.9	6.3	3.4	0.0	4.5	4.5	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.9	-2.0	0.0	0.0	0.0
		軽(4.6)	19.0	13.5	-5.5	0.0	5.4	5.4	0.0	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.0	5.4	-13.6	0.0	2.7	2.7
		計	13.9	6.2	-7.7	4.1	3.3	-0.8	4.9	1.4	-3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	1.4	-2.7	1.6	0.5	-1.1
		特種(8)	6.3	7.1	0.8	0.0	4.8	4.8	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	-6.3
	合計		21.9	11.6	-10.3	1.4	1.5	0.1	3.2	2.8	-0.4	0.1	0.0	-0.1	0.3	0.1	-0.2	15.3	7.1	-8.2	4.2	1.9	-2.3
合計	乗用車	普通乗合(2)	5.3	8.3	3.0	2.6	2.8	0.2	2.6	5.6	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	22.9	12.3	-10.6	1.3	0.8	-0.5	1.7	1.0	-0.7	0.0	0.3	0.3	0.0	0.3	0.3	17.5	10.0	-7.5	5.0	1.3	-3.7
		小型乗用(5.7)	22.8	17.1	-5.7	0.8	0.3	-0.5	2.5	3.0	0.5	0.2	0.2	0.0	0.4	0.3	-0.1	18.5	13.4	-5.1	3.5	2.3	-1.2
		軽(5.7)	39.6	23.4	-16.2	1.2	1.5	0.3	2.4	3.8	1.4	0.6	0.0	-0.6	0.6	0.8	0.2	31.7	17.2	-14.5	7.9	4.2	-3.7
		計	25.1	16.8	-8.3	1.1	0.7	-0.4	2.3	2.7	0.4	0.2	0.1	-0.1	0.3	0.4	0.1	19.8	12.8	-7.0	4.5	2.3	-2.2
	貨物車	普通貨物(1)	20.0	16.4	-3.6	9.1	9.5	0.4	10.0	7.8	-2.2	1.8	0.9	-0.9	0.9	0.0	-0.9	0.0	0.0	0.0	1.8	2.6	0.8
		小型貨物(4)	12.5	8.1	-4.4	0.0	4.1	4.1	0.0	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	3.3	-5.0	2.1	0.8	-1.3
		軽(4.6)	26.9	14.0	-12.9	0.0	4.7	4.7	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.9	7.0	-19.9	7.7	2.3	-5.4
		計	19.0	12.4	-6.6	5.4	6.4	1.0	6.0	3.9	-2.1	1.1	0.4	-0.7	0.5	0.0	-0.5	6.0	2.5	-3.5	2.7	1.8	-0.9
		特種(8)	12.0	10.0	-2.0	4.0	8.0	4.0	4.0	2.0	-2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	-4.0
	合計		23.8	15.8	-8.0	1.8	1.9	0.1	2.9	2.9	0.0	0.4	0.2	-0.2	0.4	0.3	-0.1	17.2	10.7	-6.5	4.2	2.2	-2.0

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率:「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。